



臨時会		
機関車移設の補正	否決	4～5
委員会報告		
町の重要な課題		6～7
議会あれこれ		
報告会のまとめ		18～19

### チャレンジ・全国制覇 志免南 ワイルドキャッツ

## わが町のきらっとさん!

### チャレンジ・全国制覇 志免南ワイルドキャッツ



保護者も応援

今回は、元気に活動しているミニバスケットボールチーム「志免南ワイルドキャッツ」を紹介しします。  
志免南小学校の児童1年生から6年生男女計19名で、週3回学校の体育館で練習に励んでいます。バスケットを通して技術はもちろん、基礎体力向上、日ごろからの挨拶、整理整頓など心を磨くこと、その上で全国制覇を目標とし、チーム全員で頑張っているそうです。指導の基本は「お互いの失敗を非難し合うよりも、お互いのチャレンジをたたえ合う、たくましく優しい心が持てる子どもの育成」を目指しているという事



練習風景

です。昨年は、200チームを超える激戦区の福岡県の頂点に立ち、県代表として全国大会に出場したそうです。取材時も体育館の外まで元気な声が聞こえ、体育館に入るなり大声でのあいさつで迎えてくれました。バッグ、シューズ等の整理もきちんとして、厳しい練習の間にも手の空いた上級生が下級生へのアドバイスをしたり励ましたり、その姿がとても印象的でした。  
スポーツを通して、夢に向かい、頑張り、そして勝利を目指すわが町の未来の担い手たちです。

### おねがい

「議会だより」の企画や編集について、住民みなさんの感想やご意見をお聞かせ下さい。  
Fax・メール・公共施設(役場受付・シーメイト・生涯学習1号・2号)に設置する議会専用の意見箱に投函下さい。より良い広報となるよう努めたいと思っております。

### 募集します

わが町のきらっとさん!に掲載する子どもたちの活動団体。

#### 【議会広報特別委員会】

- |       |          |
|-------|----------|
| 発行責任者 | 大林 弘明 議長 |
| 委員長   | 堤 久美子    |
| 副委員長  | 川崎 博啓    |
| 委員    | 安河内 信宏   |
|       | 大熊 則雄    |
|       | 大西 勇     |
|       | 二宮 美津代   |

### お知らせ

## 次回の定例会は 3月7日予定

傍聴に是非お越しく下さい。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です  
メールアドレス:gikai@town.shime.lg.jp

発行・福岡県志免町議会  
編集・議会広報特別委員会 〒811-2202 福岡県糟屋郡志免町志免中央1丁目1-1  
発行日・平成26年2月1日  
印刷・小林印刷(株)

12月定例会は6日から17日までの12日間の会期で開かれました。

議案22件内1件は「蒸気機関車(SL)の移設・保存」の請願の不採択によって、機関車解体に伴う

諸経費の補正の追加提案。請願2件(1件不採択・1件継続審査)意見書2件を可決。人事案件2件に同意。

一般質問は12月9日、10日の2日間で8人が行いました。

# 会計補正予算 まちづくりを

総額115億5602万6千円

大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄・二宮 **反対** 末藤

下水排水路維持  
管理費

389万円

下水排水路浚渫委託料

教材備品購入費

284万3千円

来年度の小学校児童増対応として、机・イスを準備する。

監査事業

8万円

住民より監査請求があり、非常勤嘱託職員  
の時間外勤務

道路維持管理事業

1274万5千円

桜丘町道の法面草刈委託料150万円  
道路台帳修正委託料75万5千円減  
町道補修工事1200万円



町道補修工事

# 平成25年度一般 安心・安全な

1383万1千円増

賛成多数で可決(賛成12人・反対1人) **賛成** 川崎・安河内・吉田・堤・

債務負担行為補正

※(「債務負担行為」は予算の先取りを  
行う行為。)

まちづくり支援室  
運営委託料

1920万円

25年度から29年度まで、あらたにNPO法  
人に委託する費用。

生涯学習館託児委託料

350万円

子どもの利用は約150人。  
25年度から、27年度まで更新。

緊急通報システム  
業務委託料

1649万7千円

25年度から、31年度まで内容を精査し、新た  
に業者を選定。

請願不採択により  
補正の追加

賛成多数で可決  
(賛成8・反対5)

賛成 安河内・大熊・助村・丸山・牛房  
大西・二宮・末藤

反対 川崎・吉田・堤・池邊・古庄  
機関車解体工事関連事業120万円  
追加。  
歳入・歳出それぞれ115億572  
2万6千円とする。

反対討論

古庄議員

これが可決されれば解体となる。  
あの場に保存という方法もあったが議  
論は一度もしていない。この予算を否定  
しもう一度臨時会をやるべき。

福祉バス取得

- ・新しく2台のバス購入。
- ・指名競争入札により契約
- ・1028万7826円
- ・九州日野自動車株式会社

## 平成25年度特別 会計補正予算

国民健康保険	107万7千円減	総額48億5294万8千円 (全員賛成)
後期高齢者医療	58万4千円増	総額4億7481万1千円 (賛成多数)

流域関連公共 下水道事業	353万2千円減	総額9億4018万8千円 (全員賛成)
水道事業	289万3千円減	総額8億3581万2千円 (全員賛成)

# 請願不採択

12月  
定例会

賛成少数で不採択(賛成6・反対7) 賛成:川崎・堤・大熊・池邊・牛房・古庄  
反対:安河内・吉田・助村・丸山・大西・二宮・末藤

# 補正予算 SL機関車補修移設費 1309万円

# 否決

11月  
臨時会

賛成少数で否決(賛成3・反対9・議長欠席)  
賛成:堤・池邊・古庄 反対:川崎・安河内・吉田・大熊・助村・丸山・牛房・大西・末藤

11月1日1日間で開かれました。議案は補正予算の1件です。

(提案説明)  
中の坪公園の改修工事のため国鉄SL機関車を補修し商工会前の鉄道公園に移設。(移設費367万円、補修費711万円、整備費101万円、信号機等移設費130万円)

## 補正予算説明に 質問続出

- Q、なぜそういう思いが突然出てきたのか。  
A、私の代になって、今まさにその時。
- Q、追加工事は。  
A、保存していくについては何年か置きに塗装・整備、屋根をかぶせる。
- Q、移動した後の活利用の展開計画は。  
A、学習的な効果も十分ある。
- Q、ボタ山と竪坑と機関車が一体となって価値があるが。  
A、付加価値の高い物を選択。



大正8年に製造された機関車 D96-29612

- Q、ほつたらかしを反省し、駐車場は閉めたままなのか。  
A、開放によって別の問題が生じる。
- Q、勝田線で石炭・人を運んだ機関車か。  
A、走っていた機関車ではない。
- Q、交通渋滞が激しい所だが。  
A、安全対策は十分施す。
- Q、メンテナンスとか塗装は。  
A、昭和50年に設置され、平成14年に1回。

## 賛成討論

古庄議員  
40年近く保育園児や小学生に愛され、親しまれたSL機関車を残すことは、個性あるまちづくりである。  
町の歴史を物語る史跡や文化財、それを生かして商工の活性化、地域の活性化に取り組みと要請がなされた。  
郷土愛を育む教育面からも将来のまちづくりの敷かない貴重な財産として残すことが責任である。

堤議員

機関車が設置されている町内では、「機関車を残してください。壊してしまつてはもったいない。残して活用する方法を考えて下さい」と熱い思いで語られる。  
立坑槽、ボタ山、鉄道公園3点セットで町のシンボルにしたいと町長の思いに賛成。  
樹木を大切に、無闇に切り倒すことがないようにすべき。

## 反対討論

大西議員

鉄道公園に機関車を置いて見学者が来るのか、どれだけの人が喜ぶのか、ここは須恵インターの影響で交通量が一番多くなっている。  
子ども達を危険にさらすようなものだ。  
公園全体を柵で囲むのか、多くの付帯設備が必要になってくる。  
存在する以上将来的に維持管理費は相当な金額になる。  
計画不足の議案に血税は使えない。

助村議員

1300万円を使って中の坪公園の機関車を移設、補修を行うという事だが、これまで議会の中で語られていない。  
唐突に今回提案され不信任感を抱く。  
機関車が重要と思うなら、ボロボロに腐食したかわいそうな姿にはなっていない。  
多額の費用をかけて移設を行なうことは反対。

唐突に11月臨時会に、機関車移設の補正予算が上程され否決されました。そのことを受けて住民から移設保存の請願が出されました。

## 中の坪公園改修工事に伴う 蒸気機関車の移設、保存に関する請願

### 請願者

地域代表者・町内会長  
志免町志免中央4-5-34  
吉田勉

### (請願理由)

臨時議会で蒸気機関車の移設関連予算が否決されたが、鉄道公園の跡地に原型に近い形態で移設し、町おこしに活用して欲しい。再度審査をお願いする。

### 賛成討論

古庄議員

行政・地域・商工会、そして未来を担う子どもたちの熱い声である。竪坑槽・ボタ山・機関車を関連づけたものが、大きな評価を得るかもしれない。将来を見据えた熱い思いが込められた今回の請願を実現してあげるべき。議会が否決することは歴史上、大きな禍根を残す。機関車があることで、物語があり人を感動させる。

堤議員

国鉄機関車に対する思いは、他の校区の町内会とは対比できない愛着心を抱いておられる。子どもたちも毎日学校に通うので知らず知らず愛着心が育まれている。国の重要文化財である竪坑槽を有し、石炭を燃やして走った蒸気機関車が鉄道公園にあることは必然。存在効果・利用効果で、住民・行政・議会が一体になって地域が賑わうまちづくりを。

### 反対討論

吉田議員

要望書・請願を通じて町民の皆様への気持ちは痛切に感じている。移設ありきという疑問を感じる。防錆対策の屋根、安全対策のフェンス、触れて遊ばせる事の両立の難しさにも関わらずビジョンが浅はか。移設した後には考えるなど到底通らない。  
ボタ山、立坑槽との3点セットにも不信任がある。

丸山議員

補修費、維持費等が懸念されるとあるが、きちんとした計画が示されていない。立坑槽・ボタ山・機関車で町おこしに活用できるとあるが、立坑槽だけでもできる。現在若者たちがフェスタバル等に取り組んでいるが、すでに芽吹いているイベントを後押しして盛り上げていけばいい。  
オブジェとして多額の費用をかけての移設に反対。

請願は厚生建設  
常任委員会に付託され不採択

所管の委員会では数回にわたり慎重審議を行ない請願の内容が多方面にわたったため総務文教委員会との連合審査とする。  
審査に3人の参考人を招致し、請願人と賛同者に請願に対する想いをお聴きし、生活環境課より説明を受けた。

その後、所管委員会  
で採決を行ない不採択  
となった。

※連合審査は意見を聞くのみで採択は所管  
委員会で行なう。

# 町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

## 総務文教常任委員会

### 通学路調査

### 三課で情報を共有

委員会で調査した箇所ごとに整理し一冊の報告書にまとめた。

町内会長への報告、ホームページへの記載を行なう。これまでバラバラにあがって来ていた要望等、今は合同会議で3課(都市整備課・生活環境課・学校教育課)で情報を共有し把握ができ整備が進められている。

対策の経過と結果を行政の方で定期的に報告・開示を行うっていくよう要請した。

### 学校防災 南部消防署の指導を受ける

小中学校で毎年度、火災・地震・風水害・不審者が侵入した時の危機管理マニュアルを策定している。それに基づき年に最低2

## 厚生建設常任委員会

### 介護保険制度 相談支援件数大幅増

平成24年4月から地域包括支援センターが志免町役場福祉課に移り、住民により身近となった。

総合相談支援件数平成23年度は385件が24年度1386件と大幅に増えた。

### 粕屋地区CKD対策 連携システム 人工透析予防につながる

平成24年度から取り組まれているCKD(腎臓障害、機能低下が3カ月以上続く状態)システムは県内でも少ないが人工透析予防につながる期待されている。

回避訓練が行われている。南部消防署、消防団に要請し訓練を行っている学校もある。

屋内消火栓を使用した訓練については毎年は難しい。基本的には学校自衛消防組織をつくるようになっており、今後南部消防署の指導を受け取組む。

危機管理マニュアルの一部だけでなく、全部行うべきと提言。

### 志免東中学校問題 銃の誤射

学校教育課より、前記の事案についての報告を受けた。警察の捜査中であり、全容は分かっていないとのことである。

在校生はもとより高校入試を控えた3年生の不安の私しよくと、前回の2事案(器物損壊と放火)も含め、生徒・保護者・町民から信頼して頂ける学校となるよう要請した。



校内の消火栓

### 上水道工事状況

土生山浄水場1号ろ過地耐震補強工事は、作業の過程で予定していなかった構造物補強コンクリートが出たため再調査を行なう。

委員会としては町民の安全な水道水に関する施設であり、慎重に工事を進めて行くよう指摘した。

### 都市計画街路志免宇 美線工事進捗状況

次期工事認可は県の都市施設整備課において10月に

予備設計委託の入札。

現認可区間の事業進捗状況は今年度末の一部供用開始に向け、各箇所の整備において鋭意作業中。

### 内水対策状況

老朽化した水路改修工事はこれまで水路調査で判明した御手洗、別府、南里地区の老朽化した水路の改修工事が発注された。また、水路の健全度調査では町内会及び農区との協議も完了し現地調査も開始。

### 成人の8人に1人が慢性腎臓病(CKD)！?

○ CKDって何?  
慢性腎臓病(以下CKD)とは腎臓の障害や機能低下が3ヶ月以上続く状態のことを指します。CKDの怖いところは、病気の初期にほとんど自覚症状がないところで、むくみ、だるさ、貧血などの症状が出ているときには、すでに病気が進行していることがほとんどです。

○ CKDが進行するとどうなるの?  
腎臓は一度悪くなってしまうと元に戻りません。CKDが進行すると、腎臓の働きが低下して「腎不全」の状態になり、腎不全が進行すると、最悪の場合「人工透析」が必要になってしまいます。

また、CKDになると、脳卒中、心筋梗塞など心血管系の大きな病気がひきおこすことが分かっています。

○ CKDを見つけるためにはどうしたらいいの?  
CKDを早期に見つけるほど進行をおさえる可能性が高くなります。定期的に健診を受ける、そしてかかりつけ医、専門医で必要な検査・治療を受けることが大切です。



CKDってなーに

## 議会運営委員会

平成25年第5回12月定例会について協議。

12月6日から12月17日の12日間とし、一般質問は8人の通告で2日間。

19議案が提案されたが、11月1日の臨時議会で否決となった中の坪公園改修工事に伴う「蒸気機関車の移設・保存」に関する請願が提出されており、その採決内容によって、補正予算の議案追加がある。

請願2件、意見書2件、人事案件2件が提出される。

## 議会広報特別委員会

10月23日・24日、佐賀県嬉野市と熊本県御船町を視察研修。

嬉野市は2町合併で、嬉野町時代の編集方針を受け継ぎ、広報委員それぞれ個人の特長で、役割を分担してつくられた議会報を議会報告会に資料として活用し

ておられるとのことでした。

御船町は通年議会となり毎月発行。町広報誌と半月遅れで発行。議会モニター制をとり、広報モニター制も検討中とのことでした。広報委員会の研修でしたが、嬉野市長・御船町長も出席された。



広報研修(御船町)

### 広報づくり研修会に参加

11月18日・19日、福岡県町村議長会による議会広報づくり研修会に参加。

志免議会だよりは全体として企画、見出し、レイアウトなど編集の水準が高く、透明度の高い議会報であり、議会の立場が鮮明な編集姿勢であると評価された。



吉田 大作 議員

## 続発する自然災害への対応

答弁／態勢は整えている

**吉田** 東日本大震災で得た教訓は。

**町長** 自分の命を守るのは自分であり、自ら考え行動する事の大切さだと思います。

**吉田** 伊豆大島での台風26号、町長の発言や対応が世間の耳目を集めたが、この一連の報道に関してどう思うか。

**町長** トップと言うのは、判断をしつかりする。

空白の時間や連絡がとれない事など、絶対にあってはならない。

**吉田** 志免町でこういう事が起きた場合のシミュレーションは。

**吉田** 電気自動車やバッテリーとして使える、リーフトゥホームで電源が供給できる。

今後は各自治体にも気象など一定の専門的知識を持った人の配置が必要だと思ふ。検討しては頂けないか。

**総務課長** 今日では想定を越える災害はいつどこで起きるか分からない、それを踏まえる、そういう人事の考慮も必

**総務課長** 一次から五次までの災害対策本部を設けている。

町長とは携帯等で必ず連絡を取り合う。

**吉田** 町長不在時の指示系統は。

**町長** 出張の際は副町長に申し伝え、副町長が出張の際は、総務課長にと、段階を経てお願いするようにしている。

**吉田** 災害時、役場が停電した場合、復旧させる自主電源はあるのか。

**総務課長** 自主電源は無い。ライフラインとしての電源の配備、設置はしていない。

**吉田** 電気自動車がバッテリーとして使える、リーフトゥホームで電源が供給できる。

今後は各自治体にも気象など一定の専門的知識を持った人の配置が必要だと思ふ。検討しては頂けないか。

**総務課長** 今日では想定を越える災害はいつどこで起きるか分からない、それを踏まえる、そういう人事の考慮も必



伊豆大島土砂災害

# ズバリ町政を問う

**吉田 大作 議員** ————— 9P

- ① 世界中で続発する、自然災害について。東日本大震災以降も続く、大災害について。

**大西 勇 議員** ————— 10P

- ① 「町おこし」活性化について。
- ② 経済の活性化対策について。

**堤 久美子 議員** ————— 11P

- ① 助け合う福祉活動の支援を。
- ② 義務教育の充実を。
- ③ 公園づくりについて。

**牛房 良嗣 議員** ————— 12P

- ① 中学校の不祥事件、町長の所見と対応は。
- ② 小中児童生徒の学力向上への取組と成果。
- ③ 5万人突破、市昇格へ、5つの提言。

**古庄信一郎 議員** ————— 13P

- ① 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の助成と接種推奨を。
- ② 内水路調査と改修工事の現況と課題及び道路陥没について。
- ③ 志免町制施行80年に向け、志免町史の発刊準備を。

**末藤 省三 議員** ————— 14P

- ① 医療対策、難病患者の医療費負担をどう考えるか。
- ② 教育について。
- ③ 福祉のとりくみについて。

**丸山真智子 議員** ————— 15P

- ① 未来を拓く児童・生徒を育む学校教育の充実。
- ② 財源確保への取り組み。
- ③ 在宅介護支援。

**二宮美津代 議員** ————— 16P

- ① 志免町教育委員会改革。
- ② いじめへの対応。
- ③ 寡婦控除。控除みなし適用の導入。

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として問い、たずねることです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。

詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。

※桜は志免町花です

## 商工まつりを町民広場で

答弁／いろいろな基盤整備が必要

大西 今回「まつり古賀」は来場者が3万9千人。志免町の「商工まつり」は3千人。古賀市も初めは商工会・農協が独自でやっていたが、当時の市長が行政・商工会・農協が連携して開催を提案され今の形になった。組織構成は実行委員長に副市長。副会長は商工会長と農協理事がなり、企画委員会は行政・農協・商工会・各種団体より選出された委員で組織され、事務局は担当課長と職員で構成されている。わが町は役場の裏で場所的にも狭い。

そこで町の中心である町民広場で「志免まつり」として開催してはどうか。こういう「まちの活性化」をぜひ町長がリーダーシップをとって行う事を提案する。町長 まつりを始めるには基盤整備、どのような姿で連携ができるのか色々な条件整備が必要だと思ふ。

## 中小企業支援対策の充実拡充を

答弁／しつかり検討させていただく

大西「中小企業資金貸付制度」については、8年間質問しているが、一向に改善されない。19年から利用が無いと言う事だが、制度の要綱に融資枠を著しく下回る場合は引き上げることができるとあるが抵触しないのか。

地域交流課長 国の制度が廃止された場合、わが町の制度を活用しなければならぬので存続させていただいてい

大西 現在多いのは30万・50万円の小口融資。これを借りやすくする事が一番の支援対策になる。

提案として利子の補給制度か保証料金の保証制度を創設する。

利子が1%程度低くなれば利便性がよくなる。

行政・銀行・商工会が真剣に協議して頂きたい。

町長 監査委員の指摘もあり、しつかり検討する。



大西 勇 議員



役場裏駐車場で商工まつり

## 公園づくりに町長の想いは

答弁／公園の整備はしていく

堤 騒々しい街中に、樹木があることは心癒される。メインパークが更地化され、今のやり方だと存在効果、歴史・文化が根付かないのでは。

町長 公園周辺の環境の変化、公園事態の経年変化で公園機能の転換活用、公園利用のニーズに即した整備が求められている。

堤 50年、100年を見通して作られた公園が壊される今の状況を町長はどう思うか。

町長 前町長にお尋ねし、時代の趨勢だからと回答をいただいた。都市型公園に整備。

堤 都市型だから樹木は必要。東小学校はビオトープを作り、多様な生態系を学習している。他の学校も森の様な物がある。

町長 木を切ることは心痛。経費上また、茂って暗いことから環境にマッチした公園整備を行う。植栽したクスノ木の下で憩う、寝転ぶことができる。

堤 年輪を重ねたクスノ木のことには根付くか分からない。利用されていない公園は、住民と対話し利用される公園に。維持管理費に1億5千万円、新たに公園を作る必要があるのか。

町長 公園を作ることはやぶさかではない。施設は金をかけ、整備していくものだ。



樹木のなくなった中の坪公園

## 地域福祉活動支援は

答弁／27年度に地域福祉計画を策定

堤 福祉活動に参加できる情報の提供は。

福祉課長 チラシ・冊子・防災マップ内での地域住民への協力呼びかけ、ミーティングスペースの設置。

堤 各課の課題をまちづくり支援室に持ち寄り、ミーティングができるということか。

福祉課長 地域力のあるコミュニティを充実させ、各団体が関係する行政分野と連携。27年度に様々な行政分野を包括した地域福祉計画の策定を予定。行政・地域・団体のつながりについて体系化する。

堤 それはすばらしいこと。パトロール隊等も認知症のサポートに養成を。

福祉課長 参考にする。



堤 久美子 議員



古庄 信一郎 議員

### 肺炎球菌ワクチン接種補助を

答弁／充分検討したい

**古庄** 町長は常に「粕屋地区近隣自治体と色んな事で協調し、単町だけでやるのはいかん」と言われるが、周りの自治体は独自に色々やっている。情報では旧筑紫郡関係もこの補助を行う。我が町も、一日も早く補助を打ち出し、

**健康課長** 古賀市75歳以上、篠栗町、須恵町、粕屋町が70歳以上で1回3千円の補助。

**古庄** 肺炎は死因の全国統計で3位にランクされ、死因の約1割が肺炎。その内の96%が65歳以上の高齢者で、80歳以上では2位となり、高齢者にとって大変な疾患で、各自治体、肺炎球菌ワクチンの予防接種に助成補助をしているが粕屋地区での状況は。

高齢者にとって大変重篤な肺炎の予防に取り組むべき。  
**健康課長** 粕屋地区で肺炎球菌ワクチンの議論をした記憶がない。  
我が町が遅れをとっている事は非常に問題。充分検討したい。

**古庄** 報道された宇美川沿いの道路陥没で町民は町内の道路、特に暗渠でのクラックひび割れに不安を持った。内水路調査をやっているが、暗渠の部分の調査基準はあるのか。

**都市整備課長** 国、県の基準指針はない。  
打音診断他、順位づけて指導している。

**古庄** 鏡、別府地区では下水道ホールの蓋からのヒビが年々伸びている所がある。  
阪神大震災で一番被害が顕著に出たのが道路、暗渠にひびが入っている箇所、今回の陥没も町民に説明すべき。

また道路パトロール隊や、ネットで危険箇所の連絡を一般住民に呼びかけるなど、情報の提供収集のあり方を検討すべき。

**町長** 今回の陥没も、音や、クラックの前兆があったのではと思う。  
町民の皆様から色々な情報を寄せて頂けるような体制作り、整備をしたい。



暗渠のヒビ割れ調査

### 学力テストは先生と町の通知表

答弁／町をあげて学力向上に取り組む

**牛房** 平成25年4月実施の小6、中3の全国学力テストの結果と各学校の学力向上の施策と成果について問う。  
**学校教育課** 小6は県、全国平均を上回るも中3は両平均を下回る。町内の学力向上の取組みは、スリーアップ運動を基に各学校独自の取組みを実施し成果をあげてきている。  
**牛房** 授業が分からずついていけない子どもは小学校で20%、中学校では30%といわれている。一人ひとりの子どもに授業が分かり勉強の喜びや自信を体得させて欲しい。先生の「分かる授業」「分かるさせる授業」の取組みを問う。

**学校教育課** 各学校とも職員研修会等を通じ自らの授業力アップに努めている。先生の熱意を向上し子ども達の勉強への目的輝きも変わってきた。授業の形態では習熟度別の少人数授業を進めると共に家庭学習の習慣づくりを進めている。

**牛房** 生徒数の多いマンモス校、志免中、中央小、西小に補助教員の増員を配慮すべきである。

**町長** 費用対効果や財政との関係もあり、どこまで支援できるか今後の課題としたい。

**牛房** 今まで公表されなかった学校別の学力テストの結果が平成26年度からは公表容認へと動いている。  
志免町はどうする。

**教育長** 公表への基本的考えは、学校の序列化、競走の激化等へ配慮し現在学校と協議している。

**牛房** 序列化、競走化等は大人の話し。一番大事なことは授業についていけない子ども一

人ひとりはどうすくいあげていくかにある。学力テストは子どもたちの理解度を知ると同時に先生の教え方、分かれ方からのテスト。先生、学校への評価、通知表でもあり。公表は当然であり学力向上に全力を。

**町長** 同感です。学力テストは町の評価。  
教育委員会へもしっかり意見を申し入れ、財政、教育、環境の面からも町をあげて支援に取り組んでいく。



牛房 良嗣 議員

人ひとりはどうすくいあげていくかにある。学力テストは子どもたちの理解度を知ると同時に先生の教え方、分かれ方からのテスト。先生、学校への評価、通知表でもあり。公表は当然であり学力向上に全力を。



生徒数の多い西小学校（新1年生歓迎集会）

### 道路暗渠のヒビ対応と情報を

答弁／収集の体制作り整備をしたい



住民の願い  
要望・陳情  
請願・意見書

意見書	提出者	内容	採決結果
特定秘密保護法の撤廃を求めるもの	末藤議員	特定秘密保護法は政府の判断によって、どんな行政情報も恣意的に特定され国民の知る権利を奪われる。撤廃を強く求める。	賛成多数 国へ意見書提出

意見書	提出者	内容	採決結果
容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求めるもの	丸山議員	資源の無駄遣いによる環境負荷を減らし、持続可能な社会への転換を図るため、容器包装リサイクル法を改正し法律の制定を求める。	賛成多数 国へ意見書提出

請願	提出者	内容	採決結果
新聞への軽減税率の適用に関するもの	牛房議員	活字離れが進むなか購買率も低下している。民主主義を支える公共財として認識し、購買料への適用を求める。	継続審査

追跡  
あん質問は  
どうなったの？

園児に英語力を

町内には15の保育園、幼稚園があり2000人の園児が通っている。  
英語学習を希望する園に実験期間3年とし、講師料などを支援し成果の検証を  
(平成23年9月議会)



英語学習を行う届出保育施設を対象に外国人講師への経費の2分の1、24万円を上限に補助を行う。(平成25年度より)



英語学習を取り入れた みなみ里保育園



二宮 美津代 議員

学校教育課参事 学校内に対策委員会を設置することが義務化されており、外部の専門家をメンバーに加えることが望ましいとされている。関係機

学校教育課参事 子どもの権利条例に基づく、志免町独自の形での基本方針策定ということを視野に入れ作成しなければならぬと思っている。

二宮 九州初となる子どもの権利条例が制定され、救済機関が設置されている。基本方針を策定するに当たって、学校との連携をしっかりと取って欲しい。

二宮 子どもの権利条例で謳われている「子どもの視点」をしっかりと入れて策定して欲しい。

二宮 いじめ防止への対応として、アンケート調査が行われている。自由記述の中から課題や問題点を探り、精査はさ

二宮 九州初となる子どもの権利条例が制定され、救済機関が設置されている。基本方針を策定するに当たって、学校との連携をしっかりと取って欲しい。

二宮 子どもの権利条例で謳われている「子どもの視点」をしっかりと入れて策定して欲しい。

いじめ厳罰化方向への対応は  
答弁／毅然とした対応をと考える

二宮 「いじめ防止対策推進法」が制定され、地域に応じた「学校いじめ防止基本方針」の策定が義務づけられている。いじめ対策法では、いじめた児童等への厳罰化が規定されている。  
子どもと向き合う視点について伺いたい。  
学校教育課参事 厳罰化ではなく、毅然とした対応をと考えている。罰すれば直ることはない。相手への思いや、互いに仲間として頑張る集団づくりを未然防止の第一歩としてい

学校教育課参事 自由記述に限らずアンケート項目の中で、問題点を見つけ、個人面談を行ったり指導をしている。  
二宮 深刻ないじめはないとの認識だが、子どもたちはいろんなSOSを発信していると思う。24時間いつでも相談ができる「チャイルドライン」などの紹介はされているのか。  
学校教育課参事 子どもの相談窓口として、各教育事務所ごとに設置され全県をカバーしている。民間のホットラインの紹介もリーフレット、カードを全家庭に配布している。

チャイルドラインは子どもの立場になって、悩みや言いたいことをじっくりと聞き、受けとめ、子どもの自立を支える18歳までの子どもなら誰でもかけられる子ども専用電話です。  
「もしもしキモチ」はチャイルドラインを運営している認定NPO法人です。

あなたからのいろんな「キモチ」まってるよ！

24時間、あなたの電話をまっています！  
土・日・祝日も、毎日いつでも。  
子どもホットライン24  
092-641-9999  
いのちの電話  
092-741-4343  
24時間いじめ相談ダイヤル  
なやみおもう  
0570-0-78310

ひとりぼっちじゃない、きっとわかってくれる人がいる。

相談してみましょう

関、各課との連携も必要になると思う。

●未婚の母にも専婦控除を。「みなし適用の導入」

# 議会あれこれ

## より身近な議会に



大議長  
弘明

昨年中は、町民の皆さまのご理解とご支援をいただきながら議会活動を行ってまいりました。  
議員一同心から感謝申し上げます。

昨年11月に議会報告会を開催いたしました。  
町民の皆さまに、どうすれば分かり易く伝えることができるかを試行錯誤し企画しております。

今後も町民の皆さまの身近な話題など、よりわかりやすい議会報告会となるよう努力してまいります。  
また、議会だよりについても、手にとって読んで頂ける広報誌を目指してまいります。

新しい年を迎え、今後も町民の皆さま、議会、行政の力を合わせ活気ある町となるよう議会活動をすすめてまいります。

## 9 志免町議会報告会 報告書

日時：平成25年11月7日(木)・8日(金) 会場：町民センター・視聴覚室／シーメイト・ホール 参加数：男性計34人 女性計27人 合計61人

No.	質疑・意見	回答・対応
1	災害基金(県)返還の理由は。(災害基金 総計 6億7880万円)	近年国の災害に対する財政支援措置が充実されてきたため福岡県市町村災害共済組合が解散したために積み立てに応じて返還された。一部は町の災害対策基金として積み立てた。
2	国保の収納率を上げることでコンビニ納付が始まっているが、収納額・件数・手数料は。	8,436万円 6,785件 手数料は57円×1.05×6,785件=406,082円
3	通学路調査は子どもの目線で行ったのか。	子どもの目線で調査することも大事と委員会でも意見が出されたが、すべての地域で登下校に合わせて行うことは難しい、1地域だけは下校時に行えた。
4	通学路調査の結果・対応の報告をお願いしたい。(立ち合いの町内会長)	次回の委員会で報告が行われる予定、どのように報告していくか委員会で協議したい。※結果・対応の報告は行政がそのつど報告開示を町のホームページで行う。
5	地域包括支援センターの人員費は町の単独負担か。	人員費は介護保険広域連合の負担とケアプラン作成収入とで、ほぼまかなわれている。一部町の負担。
6	地域包括支援センターを町に持ってきた理由は。	地域包括ケアシステムの充実のため、住民の身近な役場に設置することで利用がしやすくなる。
7	地域包括支援センターが役場の中にあり、どんな仕事をしているのか、又職員の顔写真などを広報に掲載しPRした方が良いのでは。	職員の移動もあるので顔写真は入れずに、仕事の内容などを広報しめに掲載するように要請します。

No.	質疑・意見	回答・対応
8	職員等の旅費が県外の宿泊を伴う出張は日当5,800円。議員は5,300円と他自治体と比較して高額だ、福祉予算など削られている是正してもらいたい。	職員等の県外旅費の日当は2,500円(議員は2,000円)宿泊を伴う場合は1夜につき3,300円加算となっている。5,800円はこれらが合算された金額で条例で規定されており現状維持。
9	須恵川にライブカメラを取り付けるよう県に要請してほしい。	粕屋町の担当課に要望をしているので、粕屋町のほうでも調査がおこなわれている。
10	議会傍聴の規制が厳しい、ビデオカメラ・録音機を持ち込ませてもらいたい。議案、予算書等の資料の配布が無い。	今まで通りビデオカメラ・録音機を持ち込みの許可はできない。資料の配布は今後行いたい。
11	・収納率93.6%を100に近づけるための努力は。(優良納税者は馬鹿を見るのでは) ・滞納税は5年で不能欠損となるんでしょうか	・コンビニでの納付開始・収納・税担当者を増やしたり、滞納処分の強化で0.3%ほど収納率が上がっている。 ・5年経つと時効になる。時効を中断すれば、5年以降も継続的に収納の努力を役場はする。
12	前立腺がんの個人負担金が高い。	前立腺がん検診は国の指針にないで行われていなかったが、委員会からの要請で平成25年から全額自己負担2,100円で検診を始めた。
13	歴史資料館の問題で機運が整っていないと否決されたが、検討委員会の設置など住民の意見を広く聞く場をどういう方法でいつ頃までに行うのか。	歴史資料館についての検討会については、今設置等々の話が出ていない。個々の考えとしてはあるので、議会で議員の方がどう考え、対応していくかということになる。 ※機運が整っていないと言うだけが否決の理由ではない。多くの意見が出されたなかの1つ。議員個々の考えで採決の結果否決となった。検討委員会の設置についても総務文教委員会ですのような決定も行っていない。
14	自主防災組織活動支援費の133万円の費用が出ることは聞いていない。東日本、西日本で起こった地震をシュミレーションして町の防災計画を見直してください。それをもとに各町内会で自主防災組織を作りますとやっているが。(ある町内会長)	・平成23年に町内会単位で結成してほしいと各町内会に対して自主防災組織結成の意向調査が行なわれている。 ・町の地域防災計画の見直しは、県の防災計画に連動し、本年7月から行われている。(県の原子力編が入った防災計画の見直しは本年5月に終了した事を受けて)
15	・宇美川はどのくらいの雨に耐えられるか。 ・そうしたら400mmではどうか。	・平成15年の水害時の1時間の降雨量101mmに対応している。 ・おそらく耐えられない。命、財産を守るために早めに避難するなど、防災との連携が必要。
16	議会基本条例には運用規則はあるのか。なぜなら、秘密法案が制定されたとき、自治体の方でも情報公開がされなくなるのではないのか。	・作っていない。(議会報告会・一般会議については作っている)今後検討する。 ・秘密法案制定後の志免町の情報公開が制限されるかどうかはわからない。
17	バッジをつけていない議員がいるが。	志免町議会は本会議および委員会時に、おいては議員バッジをつける事となっている。
18	議長の長期欠席で議会は大丈夫か。	議会事務局も毎日のように連絡を取っており、議会に不都合は今のところない。議会報告会もそうですが、各委員会それぞれ頑張っている。
19	政務調査費を使って視察・研修に8人で行かれた報告書には、同じではなく最後の方に自分の意見を書いてください。	地方自治法の改正により政務活動費となった。議会運営委員会の中でも、報告書の書き方について話し合う場をもちたい。
20	自主防災組織づくりに関して行政職員の対応が消極的である。100%を目指して取り組んでいくという要請を強く打ち出してほしい。	100%を目指して取り組むよう要請している。職員も議員もしっかり取り組んでいますのでご協力を宜しくお願い致します。